



2021年2月22日

各 位

会社名 株式会社タイムコ
代表者名 代表取締役社長 酒井 誠一
(JASDAQ・コード番号 7501)
問合せ先 常務取締役管理部長 中山 芳忠
電話 03-5600-0122

(訂正・数値データ訂正)「2020年11月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

当社が2021年1月19日に開示いたしました「2020年11月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」において、訂正がありましたのでお知らせします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも再提出いたします。

なお、訂正箇所は下線で表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2020年11月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の発表後、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正の内容

○添付資料10 ページ

3. 財務諸表及び主な注記

(4) キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年12月 1 日 至 2019年11月30日)	当事業年度 (自 2019年12月 1 日 至 2020年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	1,744	△212,271
減価償却費	69,727	70,783
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△51	△1,011
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	9,081	△7,687
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△130	△153
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	-	4,668
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,186	7,490
受取利息及び受取配当金	△2,846	△3,149
保険解約返戻金	△166	-
固定資産除却損	0	0
減損損失	-	57,308
雇用調整助成金	-	△16,173
臨時休業等による損失	-	39,067
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,467	△30,961
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△35,622	△120,624
仕入債務の増減額 (△は減少)	△69,670	13,063
未収消費税等の増減額 (△は増加)	-	△11,813
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△269	△16,334
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△332	△960
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	19,365	△4,826
為替差損益 (△は益)	46	△219
その他	△515	△10,439
小計	△10,921	△244,243
利息及び配当金の受取額	2,650	3,158
雇用調整助成金の受取額	-	16,173
臨時休業等による損失の支払額	-	△35,265
法人税等の支払額	△27,169	△12,105
営業活動によるキャッシュ・フロー	△35,440	△272,282
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,110,200	△1,713,600
定期預金の払戻による収入	2,106,600	2,110,200
有形固定資産の取得による支出	△28,186	△58,452
無形固定資産の取得による支出	△1,150	△21,213
投資有価証券の取得による支出	△100,000	-
資産除去債務の履行による支出	-	△1,538
敷金及び保証金の差入による支出	△8,233	△12,361
敷金及び保証金の回収による収入	180	14,047
保険積立金の解約による収入	4,007	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△136,982	317,081
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△12,354	△5,767
自己株式の取得による支出	-	△25
配当金の支払額	△29,537	△29,760
財務活動によるキャッシュ・フロー	△41,892	△35,553
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46	219
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△214,360	9,464
現金及び現金同等物の期首残高	783,711	569,351
現金及び現金同等物の期末残高	569,351	578,815

【訂正後】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)	当事業年度 (自 2019年12月1日 至 2020年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	1,744	△212,271
減価償却費	69,727	70,783
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△51	△1,011
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	9,081	△7,687
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△130	△153
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	-	4,668
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,186	7,490
受取利息及び受取配当金	△2,846	△3,149
保険解約返戻金	△166	-
固定資産除却損	0	0
減損損失	-	57,308
雇用調整助成金	-	△16,173
臨時休業等による損失	-	39,067
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,467	△30,961
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△35,622	△120,624
仕入債務の増減額 (△は減少)	△69,670	13,063
未収消費税等の増減額 (△は増加)	-	△11,813
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△269	△16,334
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△332	△960
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	19,365	△17,212
為替差損益 (△は益)	46	△219
その他	△515	1,946
小計	△10,921	△244,243
利息及び配当金の受取額	2,650	3,158
雇用調整助成金の受取額	-	16,173
臨時休業等による損失の支払額	-	△35,265
法人税等の支払額	△27,169	△12,105
営業活動によるキャッシュ・フロー	△35,440	△272,282
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,110,200	△1,713,600
定期預金の払戻による収入	2,106,600	2,110,200
有形固定資産の取得による支出	△28,186	△58,452
無形固定資産の取得による支出	△1,150	△21,213
投資有価証券の取得による支出	△100,000	-
資産除去債務の履行による支出	-	△1,538
敷金及び保証金の差入による支出	△8,233	△12,361
敷金及び保証金の回収による収入	180	14,047
保険積立金の解約による収入	4,007	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△136,982	317,081
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△12,354	△5,767
自己株式の取得による支出	-	△25
配当金の支払額	△29,537	△29,760
財務活動によるキャッシュ・フロー	△41,892	△35,553
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46	219
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△214,360	9,464
現金及び現金同等物の期首残高	783,711	569,351
現金及び現金同等物の期末残高	569,351	578,815

○添付資料 13～14 ページ

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
当事業年度(自 2019年12月1日 至 2020年11月30日)

【訂正前】

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	財務諸表 計上額 (注) 3
	フィッシング 事業	アウトドア 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	891,347	1,748,927	2,640,275	26,383	—	2,666,659
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	891,347	1,748,927	2,640,275	26,383	—	2,666,659
セグメント利益又は損失(△)	131,563	△36,206	95,357	19,075	△248,932	△134,499
セグメント資産	1,029,979	2,011,470	3,041,449	83,562	2,430,002	5,555,015
その他の項目						
減価償却費	23,391	<u>37,256</u>	<u>60,647</u>	4,774	6,848	<u>72,270</u>
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	27,450	79,658	107,108	1,887	14,550	123,546

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額 248,932 千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に管理部門の一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額 2,430,002 千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、報告セグメントに帰属しない金融資産(現金及び預金、有価証券、投資有価証券) 2,077,812 千円及び管理部門に係る資産であります。

(3) 減価償却費の調整額の主なものは管理部門に係る償却額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、損益計算書の営業損失と調整を行っております。

【訂正後】

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	財務諸表 計上額 (注) 3
	フィッシング 事業	アウトドア 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	891,347	1,748,927	2,640,275	26,383	—	2,666,659
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	891,347	1,748,927	2,640,275	26,383	—	2,666,659
セグメント利益又は損失(△)	131,563	△36,206	95,357	19,075	△248,932	△134,499
セグメント資産	1,029,979	2,011,470	3,041,449	83,562	2,430,002	5,555,015
その他の項目						
減価償却費	23,391	<u>35,769</u>	<u>59,160</u>	4,774	6,848	<u>70,783</u>
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	27,450	79,658	107,108	1,887	14,550	123,546

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△248,932千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に管理部門の一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額2,430,002千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、報告セグメントに帰属しない金融資産(現金及び預金、有価証券、投資有価証券)2,077,812千円及び管理部門に係る資産であります。
- (3) 減価償却費の調整額の主なものは管理部門に係る償却額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、損益計算書の営業損失と調整を行っております。

以 上